

社団法人大阪聴力障害者協会 FAX 06-6768-3833
TEL 06-6761-1394
〒540-0012 大阪市中央区谷町 5-4-13
大阪府谷町福祉センター 3 階大阪ろうあ会館内
<http://www.daikyokyo.jp/>

昭和 53 年 8 月 18 日 第 3 種郵便認可
年間購読料 1,500 円【一部 100 円】
(会員は会費の中に含まれています)
郵便振替口座 00900-9-59377

No.562

2013 年 (平成 25 年)
3 月 1 日発行
(毎月 1 日発行)

年が明けてしばらくした 1 月 20 日、新聞報道で生野聴覚支援学校 (以下、生野ろう学校) の体罰事件が報じられました。

同級生をからかった中学一年生の男子生徒が、60 歳の女性教師と 40 歳代の男性教師から殴られた事件です。2 月 15 日付新聞記事では、女性教師は減給 4 カ月、男性教師は停職 3 カ月の懲戒処分が報道されています。

当協会としては 1 月に報道されてすぐ、生野ろう学校校長宛に面会の申し入れを行い、同時に大阪府教育委員会へ大竹会長、清田・西滝両副会長、橋本生野ろう学校同窓会会長の 4 名が訪問して、事実関係を確認しました。

2 月 6 日に協会三役、中岡事務局次長、橋本同窓会会長の 5 名が生野ろう学校を訪問、横山校長と二人の教頭との話し合いの場をもちました。体罰がおきたの

聴覚支援学校 (ろう学校) で体罰事件

被害生徒と教師の間でコミュニケーションのずれの可能性

は 12 月 19 日のことで、横山校長からは当事者の教師二人から聞いた事件当時の状況と、今回の事件について本当に残念に思っていること、今後再発しないようにするための取り組みなどについての説明がありました。

具体的には、校内体罰調査委員会を設け、先生方を対象にした研修会を開いたり、生徒からの意見を集める箱を設置するなど取り組んでいます。

今回の事件は被害生徒があまり手話ができず、体罰を行った教師とのあいだでコミュニケーションのずれがあった可能性があります。

当協会からは、今回の事件をきっかけにコミュニケーションの大切さを再認識し、教師・生徒・保護者間に「手話で Go!」パンフレットを広めること、スクールソーシャルワーカーの配置の検討を強く要望しました。

スクールソーシャルワーカーの配置の検討を強く要望！

今月の紙面

全日本ろうあ連盟機関紙学校	2
手話通訳士試験合格発表	2
高齢部／大阪ろうあ高齢者新春交流会	3
女性部／女性部新春交流会	4
青年部／どんな一年でしたか？	5
手話言語法コラム (連載)	6
労働相談だより	7
守口障害者生活支援事業所「みみ」だより	8

各ブロック版	9-13
ブロック定期総会に出席しよう	14
職員募集	15
クロスワードパズル	16
読者のつぶやき	17
告知板	18
聴覚障がい者向け IT 講習会のご案内	19
予定表・会員状況ほか	20